各市郡地区医師会 御中

一般社団法人広島県医師会 地域医療課

令和7年度第2回県内医療機関一斉「EMIS緊急時入力訓練」の実施について

広島県より、別添の通り、標題の訓練の実施について、EMIS対象医療機関に 参加依頼をされておりますこと、お知らせ申し上げます。

なお、広島県医師会から各医療機関への直接の協力依頼は予定していない こと、申し添えます。

令和7年度第2回県内医療機関一斉「EMIS 緊急時入力訓練」

実施期間 令和7年 | | 月4日 (火)~||月 | |3日 (木) 対 象 県内の病院及び有床診療所 (EMIS 対象医療機関)

地域医療課 TEL 082-568-1511 各医療機関の長 様

広 島 県 健 康 福 祉 局 長 〒730-8511 広島市中区基町10-52 健 康 危 機 管 理 課 医 療 介 護 基 盤 課

#### 令和7年度第2回県内医療機関一斉『EMIS 緊急時入力訓練』の実施について(依頼)

本県の健康福祉行政の推進につきましては、日ごろから御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

広域災害・救急医療情報システム(以下「EMIS(イーミス)」という。)は、災害時に医療機関の被害情報を国、 都道府県、市町、医師会、保健所等で共有し、被災医療機関の支援など、迅速かつ適切な医療救護活動を行 うための重要なツールです。

このため、**災害時において、各医療機関が EMIS の「緊急時入力」により自院の被害情報(被害のない** 場合も)を速やかに入力することが重要となります。

ついては、次のとおり、「EMIS 緊急時入力訓練」を実施しますので、参加をお願いします。

#### 【令和7年度第2回県内医療機関一斉「EMIS 緊急時入力訓練」の概要】

~迅速に災害被害情報を共有できるよう、日頃から EMIS を使いこなそう~

実施期間	令和7年11月4日(火)~11月13日(木)の間	
災害想定	各医療機関の所在地を震源とする直下型地震が発生	
対 象	県内の病院及び有床診療所(EMIS対象医療機関)	
実施場所	各医療機関内	
訓練内容	STEP 1 各医療機関における『災害への備え』を進めよう STEP 2 『EMIS 緊急時入力訓練』に参加しよう ※詳細は別紙のとおり	

#### 【問い合わせ先】

災害拠点病院	病院、有床診療所	
担当:広島県健康危機管理課	担当:広島県医療介護基盤課	
電話:082-513-3054 (ダイヤルイン)	電話:082-513-3056(ダイヤルイン)	
メール: fukikikan@pref.hiroshima.lg.jp	メール:fuiryoukbn@pref.hiroshima.lg.jp	
(担当者:濱本、圓石)	(担当者:寺田)	

## 令和7年度第2回県内医療機関一斉「EMIS緊急時入力訓練」実施要領 ~迅速に災害被害情報を共有できるよう、日頃からEMISを使いこなそう~

項目	内。    容		
目的保医	災害時にEMISによる医療機関の被害情報を国、都道府県、市町、医師会、 健所等で共有し、被災地域での迅速かつ適切な医療救護活動が行えるよう、 療機関が迅速にEMISによる被害情報等を入力できる体制を構築するこ を目的とする。		
実施期間	令和7年11月4日(火)~11月13日(木)の間		
対 象 県			
実施場所 各	各医療機関内		
訓練想定	各医療機関の所在地を震源とする直下型地震が発生		
訓練内容	TEP 1 各医療機関における『災害への備え』を進めよう   ①災害の危険性を「知る」   ・ハザードマップ等で自院周辺の災害の危険性を確認   ②災害に「備える」   ・自院の備蓄品の点検   ・災害発生時の連絡方法の確認   ③災害の危険性を「察知する」   ・県、市町の防災情報メールに登録する   ・民間事業者の防災アプリ等の活用する   詳しくは、防災サイト「広島県『みんなで減災』はじめの一歩」   減災 はじめの一歩 検索   TEP 2 『EM I S 緊急時入力訓練』に参加しよう   ① EM I S (訓練・研修環境) ヘログイン   研修・訓練 1 (都道府県、市区町村用)をクリック   https://emis~ksmaster.sandbox.my.site.com/s/ksmaster   ②被害の有無等を選択、必要事項を入力   (入力項目と内容)   ・支援の [要・不要を選択]   ・支援の [要・不要を選択]   ・大援の [表・不足を選択]   ・大援の [表・不足を選択]   ・医療ガス、医薬品・衛生資機材の [充足・不足を選択]   ・をの他必要な支援   ・「任意で入力」   ・事前登録されている情報と異なる場合に入力   ③ 詳細情報入力画面で、被害の詳細情報を入力   ※参考資料 1 「EM I Sへの医療機関による情報入力について」参照   ※参考資料 2 「医療機関向け EMIS 操作マニュアル (抜粋)」参照		
その他	※EMISの訓練・研修環境を使用しますので、実際の被害報告として取り扱われることはありません。		

## 広域災害・救急医療情報システム(EMIS:イーミス)への 医療機関による情報入力について

R7.10 広島県健康危機管理課

#### • EMISとは

EMIS (Emergency Medical Information System) とは、災害発生時に医療機関において入力した自院の被害情報などを国、都道府県、市町、医師会、保健所等で共有し、医療機関への支援など被災地域での迅速かつ適切な医療救護活動を行うための全国統一のシステムです。

EMISポータルサイト: https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/

<関連ページ> 検索サイトで「EMIS」と検索することでもアクセス可能です。

G-MIS: https://www.med-login.mhlw.go.jp/s/login/

訓練・研修用のページ: <a href="https://emis--ksmaster.sandbox.my.site.com/s/ksmaster">https://emis--ksmaster.sandbox.my.site.com/s/ksmaster</a>
広島県ホームページ: <a href="https://www.pref.hiroshima.lg">https://www.pref.hiroshima.lg</a>. jp/soshiki/268/emis. html



#### ・医療機関におけるEMIS入力の重要性

EMISは、災害による断水や停電などが発生した場合、どの医療機関にどの程度の被害が生じ、どのような支援が必要なのかを把握する重要なツールとなります。

このため、災害時における水や電気などのライフライン支援を円滑に行うため、医療機関においては、平時の「基本情報入力」と災害時の「緊急時入力」及び「詳細入力」をお願いします。

#### ・医療機関における EMIS の入力内容

#### 1 平時の入力: 「医療機関基本情報」

入力項目	医療機関基本情報の入力内容(主なもの)	入力マニュアル
基本情報	・医療機関の連絡先(電話番号・衛星電話番号など) ・担当者名(災害担当者・EMIS担当者など) ・病床数、診療科目	
施設情報	【施設情報】 ・耐震構造(施設の全部・一部) ・医療機器の耐震固定状況 【備蓄状況】 ・災害用薬品、衛生資機材の備蓄状況(○日分備蓄) ・災害用食料、飲料水の備蓄状況(○日分備蓄) 【ライフライン情報】 ・受水槽の容量(○○t)、施設用水の使用量(○○t/日) ※透析部門の施設用水の使用量(○○t/日) ・受電電圧、電力使用量(日)、電気技術主任者名 ・自家発電機の発電容量、燃料の種類・残量、給油口の規格 ・ライフラインに依存する医療機器等の保有状況	広島県ホームページ (pdf)

#### 2 災害時の入力:「緊急時入力」・「詳細入力」

災害発生や発生のおそれがある場合、EMISのトップページが黄色・赤色に切り替わります! その際、速やかに、自院の被害の有・無等について「緊急時入力」を!

自院の被害の詳細状況や電気、水、医薬品等の残量などについて「詳細入力」を!

入力項目	緊急時の入力内容(主なもの)	入力マニュアル		
支援の要否	・支援の『要・不要』	広島県ホームページ		
入院病棟の危険状況	・倒壊または倒壊の恐れ、火災、浸水の『有・無』	(pdf)		
ライフライン・ サプライ状況	・電気、水の通常の供給の『有・無』 ・医療ガス、医薬品・衛生資機材の『充足・不足』			
その他必要な支援	・支援が必要な事項を任意で入力	023		
緊急連絡先	・事前登録されている情報と異なる場合に入力			

# 医療機関向け

EMIS操作マニュアル(抜粋)

※緊急時入力

Ver.2025.03.25.001

本番稼働に向け、スクリーンショット等は随時最新のものに差し替えします。



1. ログイン



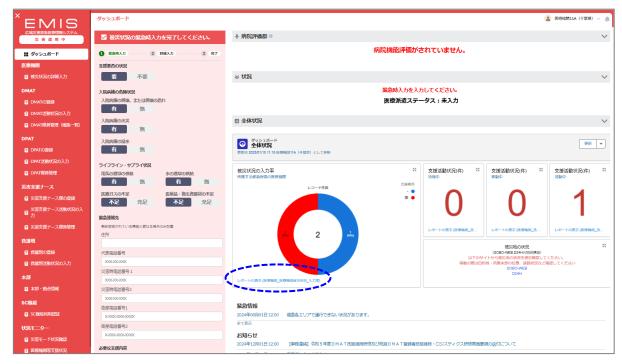
GMISにログイン後、「Med-Login」画面で赤いEMISアイコンをクリックしてください。EMISトップ画面「ダッシュボード」が開きます。

高セキュリティ領域機能(搬送調整)を利用する場合、事前に認証アプリ「GoogleAuthenticator」をインストールし、初回は端末登録と個人情報登録が必要です。「認証(個人情報取扱)」を参照してください。

EMISについての情報やお知らせ、訓練環境への入り方などはEMISポータルサイトをご覧ください。

https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/

## 4. ダッシュボード (災害・警戒) : 緊急時入力





EMISログイン後、EMISのトップ画面「ダッシュボード」が開きます。

所属都道府県が災害モードの場合の画面は赤色、警戒モードの場合の画面は黄色となり、自医療機関の緊急時入力ペインが表示されます。

病院評価群:被災状況の詳細入力の内容が反映します。

状況:緊急時入力の内容が反映します。

全体状況: 各集計のレポート名をクリックするとドリルダウン表示ができます。

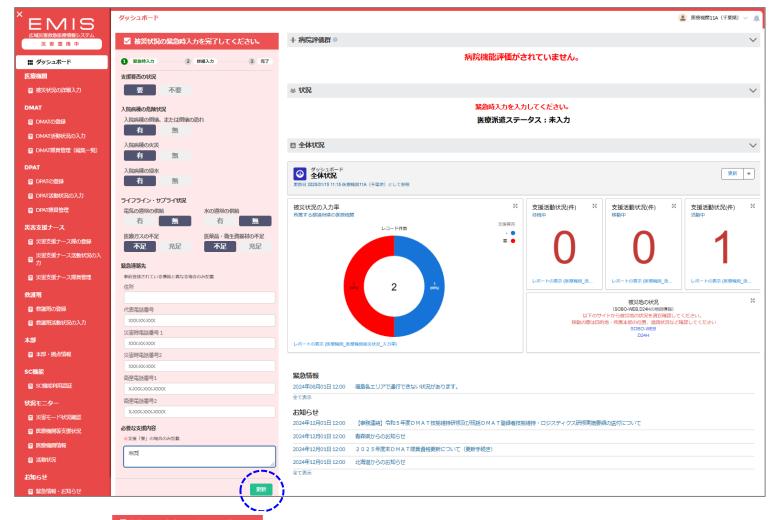
画面例では、「レポート名:被災状況の入力率」をクリックすると、レポート画面が表示されます。

左下の「詳細行」をONにすると、明細データが表示されます。

グラフの赤部分(支援要)をクリックすると、支援要の明細データに絞込表示されます。

緊急情報・お知らせ:最新の3件が表示されます。

## 5. 緊急時入力



災害モード・警戒モードの都道府県の医療機関がEMISにログインすると、ダッシュボードの左側に「緊急時入力」画面が表示されます。

支援要否の状況で「要」を選択した場合、必要な支援内容の入力が必須となります。

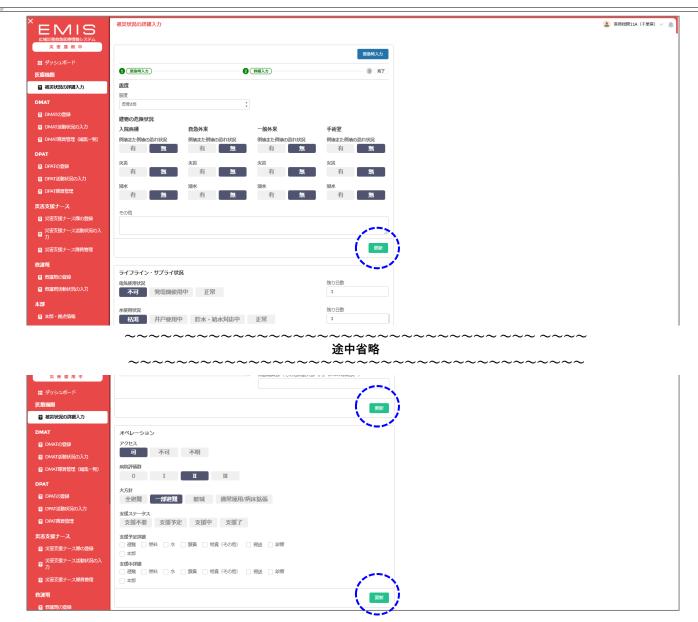
入力後、「更新」をクリックしてください。ダッシュボードの「状況」が更新されます。

災害モードまたは警戒モードの間は、ダッシュボードから緊急時入力の修正を 行うことができます。

以下の利用者IDを持つ方は、医療機関の緊急時入力を代行入力することができます。

医療機関を管轄する都道府県及び災害医療コーディネータ(日本医師会・日本赤十字社・日本看護協会の各本部)、保健所、医療機関に所属しているDMAT隊員、DPAT隊員、災害支援ナース、DMAT事務局、DPAT事務局、災害支援ナース事務局、厚生労働省

## 6. 被災状況の詳細入力



グローバルメニュー「被災状況の詳細入力」をクリックすると当該「被災状況の詳細入力」画面が開きます。

画面は縦に「建物の危険状況」「ライフライン・サプライ状況」「オペレーション」の3部構成となっており、それぞれに「更新」ボタンがあります。入力後、それぞれの「更新」ボタンをクリックしてください。ダッシュボードの「病院行動評価群」が更新されます。

画面右上の「緊急時入力」をクリックすると、「緊急時入力」画面に戻ります。

以下の利用者IDを持つ方は、医療機関の緊急時入力を代行入力することができます。

医療機関を管轄する都道府県及び災害医療コーディネータ(日本医師会・日本赤十字社・日本看護協会の各本部)、保健所、医療機関に所属しているDMAT隊員、DPAT隊員、災害支援ナース、DMAT事務局、DPAT事務局、災害支援ナース事務局、厚生労働省

## 7. 緊急情報・お知らせ



全都道府県、全組織の情報を参照できます。

グローバルメニュー「緊急情報・お知らせ検索・表示」をクリックすると当該「緊急情報・お知らせ検索・表示」画面が開きます。

必要に応じてフィルターペインに条件を指定し、「検索」をクリックすると、一覧が表示されます。

一覧表示されている情報のタイトルをクリックすると、詳細ペインに内容が表示されます。

緊急情報・お知らせを登録するのは、都道府県ID、DMAT事務局ID、厚生 労働省IDの利用者です。

## EMISログイン方法

### スマートフォンからのアクセスも可能です





https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/



広島県庁健康危機管理課 電話:082-513-3054 メール:fukikikan@pref.hiroshima.lg.jp